

編輯室より

○如何にして新春初頭の工事號を飾らんとするか、我が編輯部の案は餘りに多様でありました、唯實質の良きものを最善に宣傳する事より以外に途はありませんでした。
 ○以上の意味で本號は日本の工事が如何に世界的になりつゝあるかを示す一端であります。
 ○眞島博士の井筒利用の重油タンクは近代日本の絶對工事であります。
 ○江守工學士のアメリカの道路工事誌上視察と、江畑理學士の地盤に關する寫眞解説とは本號からの双壁であります。
 ○江畑氏の蒐集された寫眞と圖は從來の如何なる類書にも見られぬ親切なもので且つ最も系統的なものであります。
 ○誌面の都合で本號に掲載する事の出来なかつたものとしては朝鮮水電の赴戦江大水電工事最近の狀況及び南武鐵道の經濟的な混凝土高架橋工事、神通川橋梁のエレクション其他であります。

新刊紹介

本邦道路橋輯覽……(第二版)

工學博士 物部長總 監修
 工學士 青木楠雄 校補

『橋梁はどの位かゝるか、何んな型式か好いか』此は種々な條件に依つて明答困難なる問題であつたが内務省土木試験所が先に本書を編纂して絶好の參考書を與へたのであつた。此の第二版は復興局及各都市地方の近世式道路橋から最も軌範となるべきものを増補して、型式に於て50種類、橋數に於て200橋を寫眞と圖面と材料別費目表とにて對照し以て直に要領を得る様に編纂したものである。本書は外國の技術家にも好評を博したもので、現代日本を代表する一種の公共出版物である。菊倍列の大冊で定價は僅かに3圓50錢である。送料56錢、内務省道路改良會發行、(本書は振替前金にて申込あれば本社で取次ぎ確送す)。

土木建築 工實用機械……(下卷)

志水直彦 著

本書の内容は基礎工實用機械、道路機械、唧筒機械、壓縮空氣裝置の五つの章に就て細説されてゐる内容を概見するに現代工事として最も重要なコンクリート工實用機械類に就ても第五章の基礎工實用機械の部の中に詳細に説かれてゐる。要するに本書は多種多様な工實用機械の標準的な基本智識を得る爲のものとしては最も能く拾捨選擇されたもので

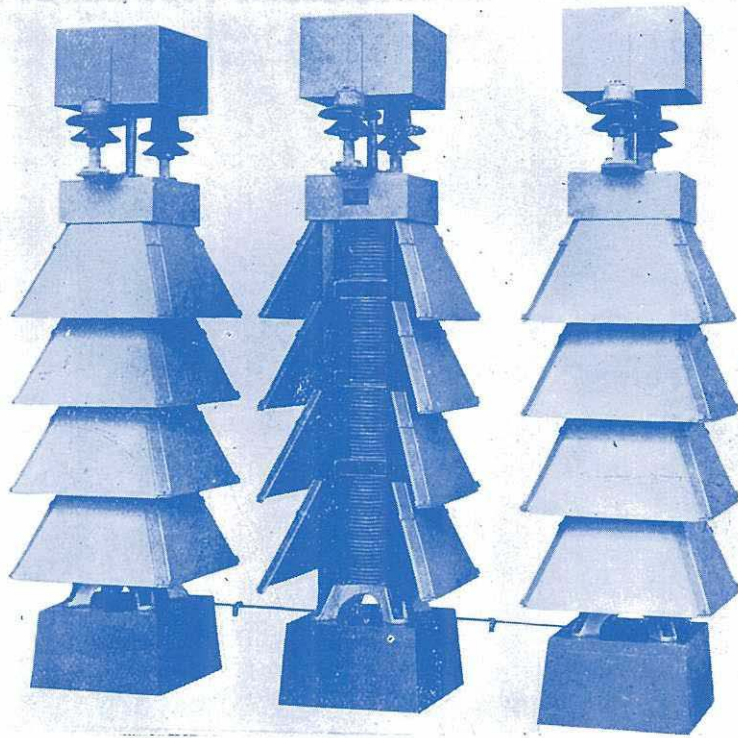
ある。圖解と寫眞も豊富であり解説も最も要領を得たものである。此點に就て從來其の例を見ざる編纂で著者の勞を多とすべからざる。尙工實用機械類は日に月に新しいものが市場に出るので、單に其カタログ丈を見て選擇を決する事は危険な場合がある。斯る際本書は何よりの手引書であり良參考書である現場工事の合理的施工を以て經濟的勝利を得んとする人に對し我等は先づ本書一卷を薦め度い。菊判458頁定價金4圓送料内地18錢、殖民地22錢、東京工學社發行(振替にて代金送料前納者には本社にて取次)

混凝土講習會講演集

日本セメント同業會編纂

本書は昨年8月に九州方面の官民工事關係者の主催で九州帝國大學内に開かれた混凝土講演會の講演速記を編纂したものである。内容は吉田博士の鐵筋コンクリート施工法。吉田熊本高工教授の混凝土調査に就て、久野教授の光彈性學概論張教授のセメントの化學成分。狩野小野田セメント取締役の使用法等等である。口繪寫眞に吉田博士創案のドロップテスト其他がある菊判1.54頁定價50錢。

土木建築 工事畫報 第六卷 第一號	
毎月一回一日發行 一ケ年十二冊發行	
購 讀 料	壹部 七十錢 稅二錢
	參ヶ月 貳圓 稅共
	六ヶ月 四圓 同
	一ケ年 八圓 同 (外國ハ一部稅共七十八錢)
注文	注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による
昭和四年十二月廿六日印刷納本 昭和五年一月一日發行	
編輯兼印刷發行人 岡崎保吉 東京府北豐島郡長崎町三六二九	
印刷所 鷺見文友堂 東京市芝區神明町七六番地	
發行所 工事畫報社 東京市麹町區丸ノ内三丁目六番地 (丸ノ内仲通り四號館七號) 電話丸ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番	
大賣捌所 東京堂・東海堂・大東館・北陸館	



避雷器ノ放電中ニ内部ニ如何ナル現象ガ生

ズルカニ對スル智識ハ技術界ニテ永年求

メツツアル所ニテ其ノ一部ハG.E.社ノ

雷發生器ノ建造ニヨリテ解決シ得タ

リ更ニデユフオー氏ノ陰極線オ

ツシログラフヲ用ヒテ得タル實

際ノ記録ヨリシテオキサイド

ファイルム避雷器ノ優秀ナル

特性ヲ表示シ且證明スル

事ヲ得ルニ至レリ是等

ノ科學的方法ニヨ

リテG.E.社ハオ

キサイドフイ

ルム避雷器

ノ保護能

力ノ完全

ナルヲ

立證

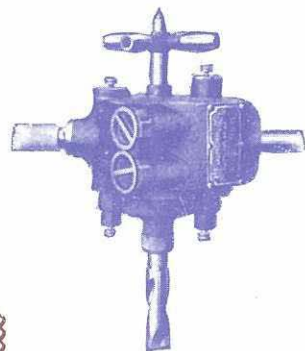
ス



GENERAL ELECTRIC

International General Electric Company. Tokyo—Osaka.

CLEVELAND FOUR PISTON AIR DRILLS



“クリアランド” 空気圧縮機の特長

1. エアー、ドリルの胴體は一ヶの鑄物よりなり。
 2. 一ヶのヴルブにより4ヶのピストンを操作してエアーを一様にシリンダーに送る。
 3. 各ピストンはボールベヤリング装置を有し連桿に連結されてある。
 4. 他社製4ピストンエアドリルに比して極く少數の部分品よりなる
 5. 逆にも聯動さす事を得。
- 優秀なる此エアー、ドリルは各種鐵工場建築工事用として完全理想的のものなり。

乞
御
照
會

Cleveland Pneumatic Tool Company

東洋總代理店

株式會社 **アンドリュウス商會**

支社 大阪市西區江戸堀通三丁目一八番地

本社 東京市芝區芝公園五號地二ノ五
名古屋・札幌・小倉・京城・大連・紐育

